

### ⑥ スポット遺産

## メロディーロード

紀美野町赤木地区の国道三七〇号に設けられたスポット。車で走ると、坂本九さんの代表作『見上げてごらん夜の星を』のメロディーがどこからともなく聞こえてくる。地面に細かい溝を設けており、その溝の深さや間隔を工夫することで、走行音が曲に聞こえる仕組み。設置された二〇〇七年当時は全国で一例目。本州で初の導入だった。時速四十キロ前後で走るのがきれい。聴くためのポイント。



**⑦ 自然遺産**  
**日本一楽しい山彦スポット**  
日高川町美山地区の椿山ダム湖畔にある、「景色よし、空気よし、山彦する所など、おすすめポイント」は四カ所です。それぞれ看板と音声案内が整備されている。〇八年から毎年、同町観光協会が声の大きさをセリフの内容で審査する「ヤッホー全日本選手権」を開いている。

よし」の三拍子揃ったスポット。「ヤッホーおじさん」こと和歌山市の貴瀬誠さんが二〇〇六年に発見。湖畔から対岸の山に向かって二秒以内に短く叫ぶと何でも山彦になる所、一声で何回も共鳴する所など、おすすめポイント。

### 和歌山遺産 推薦&思い出話大募集

読者の皆さんおすすめ「和歌山遺産」は何ですか。後世に残したい和歌山の宝物とその推薦理由を教えてください。また、今回紹介した7つにまつわる思い出話やエピソードも受け付けています。

(宛先) 〒640-8570 ニュース和歌山編集部「和歌山遺産」係

FAX (073-431-0498)、メール (wanet@nwn.co.jp) も可。

※応募の際は住所、氏名、年齢、電話番号をお忘れなく。

# 未来に輝く

## ④ 自然遺産 片男波海岸 だるま夕日

和歌浦を撮影し続ける写真家、松原時大さんが片男波で発見した風景、和歌浦から見る夕日は、対岸に四国があり、水平線ではなく山に沈む。しかし、三月三日と十月十日の前後二、三日は、吉野平野に日が落ちるため、平野部が水平線の湾曲に隠れ、海に沈むように見える。中でも水平線に雲がかからない時は、日が水面に映って、だるまのような姿に。写真は松原さんが二十年間通い、取めた一枚。天候の加減でここまで鮮明に撮れることはまれ。この日はアマチュアカメラマンが浜にすらりと並び、知る人ぞ知る絶景。



### ふるさと宝物プロジェクト

## ⑤ スポーツ遺産

# バスケットピンポン

バスケットピンポン、故・北原雄一さんが通称「バスピン」は、和歌山で生まれたスポーツ。使用するのは百二十センチ×六十センチの小型卓球台で、ルールは卓球とほぼ同じだが、バスケットボールのゴールを見立てた小さな穴に入ると二点となる。一九六六年、当時県教育次長を務めていた



手軽に楽しめる和歌山発のスポーツ

# 和歌山遺産



幼いころ家族に手をひかれて来た。ともに設置された。直径十二メートル、高さ五メートルのコンクリート製で、市内の岡公園で大きな自然石を、おそろしくくり抜いた。一人では最大。一人ですべて。一人で登って。一九六五年に和歌山市の単独事業。ちなみに正式名称は「プレイマウンテン」山なのだ。

世界遺産の高野・熊野、里山保全活動が日本ユネスコ協会連盟のプロジェクト未来遺産に認定された海南市の孟子地区、昨年、国の名勝となった和歌の浦……。私たちが暮らす和歌山は、見渡せばきらりと光る宝物がいっぱいです。ニュース和歌山編集部は魅力あふれる宝箱の中から、7つを独断で「和歌山遺産」に選定しました。地元で長く愛され続けるあの味やあの曲、最近注目を浴び始めたあのスポット、未来に伝えたいあの景色……。それでは第1回和歌山遺産を発表いたします。

- 和歌山市
- ① グリーンソフト (味覚遺産)
- ② 和歌山ブルース (音楽遺産)
- ③ 岡公園のすべり台 (遊具遺産)
- ④ だるま夕日 (自然遺産)
- ⑤ バスピン (スポーツ遺産)
- 紀美野町
- ⑥ メロディーロード (スポット遺産)
- 日高川町
- ⑦ ヤッホーポイント (自然遺産)

## ② 音楽遺産 和歌山ブルース



近づくと曲が流れる歌碑。6年で約6万回再生された

演歌歌手、古都清乃さんのヒット曲「一九六八年に発売された『甲本育ち』のB面に収録された曲だったが、有線へのリクエストが相次ぎ、八〇年にA面として再発売された。歌詞に登場するぶらぶら丁の関係者が寄付を呼びかけ、二〇〇四年レコード盤は今なお愛される一曲。



江戶時代中期創業の老舗製茶会社・玉林園(本部・和歌山市北島)が一九五八年に開いた八店あるグリーンコーナ。初の世界の抹茶入ソフトクリーム。スグーリンソフトの二種類を販売。持ち帰り用は地元スーパーやコンビニエンスストアにも並び、地域で開かれる夏まつりの露店にも欠かさない。地元深く浸透する。和歌山の味。なお、なじみ深いアヒルのキャラクター、名前はグリーンちゃんと言われ、

江戶時代中期創業の老舗製茶会社・玉林園(本部・和歌山市北島)が一九五八年に開いた八店あるグリーンコーナ。初の世界の抹茶入ソフトクリーム。スグーリンソフトの二種類を販売。持ち帰り用は地元スーパーやコンビニエンスストアにも並び、地域で開かれる夏まつりの露店にも欠かさない。地元深く浸透する。和歌山の味。なお、なじみ深いアヒルのキャラクター、名前はグリーンちゃんと言われ、